

# 京丹後市 連結財務書類4表の概要 (平成21年度決算)

## 連結貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

資産	2,012億8,418万円	負債・純資産合計	2,012億8,418万円
<b>【内訳】</b>		<b>負債</b>	931億3,469万円
1 公共資産	1,890億5,962万円	将来世代が負担する額	
有形固定資産(道路、公園、学校、庁舎など)、無形固定資産、売却可能資産		<b>【内訳】</b>	
2 投資等	59億5,242万円	1 固定負債	848億5,056万円
基金、出資金、長期延滞債権など		地方債、関係団体借入金、退職手当引当金など	
3 流動資産	62億5,617万円	2 流動負債	82億8,413万円
うち資産	50億2,412万円	地方債・関係団体借入金(翌年度償還予定分)、賞与引当金など	
資産(歳計現金)、未収金、販売用不動産など		<b>純資産</b>	1,081億4,949万円
4 繰延勘定	6,315万円	過去や現在の世代が既に負担した額	

## 連結資金収支計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

期首資金残高(平成20年度末)	①	40億2,965万円
当期資金増減額	②	9億9,598万円
<b>【内訳】</b>		
1 経常的収支の部(日常の行政活動に伴う資金収支)		93億5,708万円
2 公共資産整備収支の部(公共事業に伴う資金収支)		△22億1,836万円
3 投資・財務的収支の部(投資活動や財務活動に伴う資金収支)		△61億4,273万円
翌年度繰上充用金増減額	③	0万円
経費負担割合変更に伴う差額	④	△151万円
期末資金残高(平成21年度末)	①+②+③+④	50億2,412万円

## 連結財務書類作成における連結の範囲

市全体	一部事務組合・広域連合	連結ベース
<b>普通会計ベース</b> 一般会計 <b>特別会計・企業会計</b> 国民健康保険事業特別会計 国民健康保険歯科診療所事業特別会計 老人保健事業特別会計 後期高齢者医療事業特別会計 介護保険事業特別会計 介護サービス事業特別会計 簡易水道事業特別会計 集排水事業特別会計 公共下水道事業特別会計 浄化槽整備事業特別会計 工業用地造成事業特別会計 宅地造成事業特別会計 水道事業会計 病院事業会計	京都府市町村職員退職手当組合 京都府市町村議会議員公務員共済組合 丹後地区広域市町村圏事務組合 京都府自治会館管理組合 京都府住居形成資金等貸付事業管理組合 京都府後期高齢者医療広域連合 京都府税機構	
	<b>その他</b> 丹後地区土地開発公社 京都府丹後文化事業団 京丹後市公園緑化事業団 丹後地域地産産業振興センター テンケンキ村 バイオテック弥栄 くみはま路 京丹後市総合サービス 京丹後製菓	

※ 峰山財産区及び五箇財産区特別会計は連結の対象外です。

## 連結行政コスト計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

経常行政コスト	①	549億3,221万円
<b>【内訳】</b>		
1 人にかかるコスト(人件費など)		103億3,039万円
2 物にかかるコスト(物件費、維持補修費など)		153億7,763万円
3 移転支出的なコスト(扶助費、補助費等)		266億3,588万円
4 その他のコスト(地方債利息など)		25億8,831万円
経常収益	②	189億6,790万円
<b>【内訳】</b>		
1 使用料・手数料		10億4,296万円
2 分担金・負担金・寄附金		76億6,719万円
3 保険料		25億996万円
4 事業収益		73億2,026万円
5 その他特定行政サービス収入		4億2,753万円
(差引) 純経常行政コスト	①-②	360億1,431万円

経常行政コストから経常収益を差し引いたものです。

## 連結純資産変動計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

期首純資産残高(平成20年度末)	①	1,074億3,024万円
当期純資産変動額	②	7億1,925万円
<b>【内訳】</b>		
純経常行政コスト		△360億1,431万円
その他(地方税・地方交付税などの一般財源及び補助金等受入など)		367億3,356万円
期末純資産残高(平成21年度末)	①+②	1,081億4,949万円